

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	Chemistry : 英知を養う化学 / アメリカ化学会	田丸謙二、廣瀬千秋訳。新しい本ですが、いい本です。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	Quantum Chemistry / アイリング	数学をしっかりとして化学を展開
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	有珠山 火の山とともに / 岡田弘	研究者と社会の関係を考えさせる。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	化学熱力学 / I.プリゴジヌ	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	散逸構造 : 自己秩序形成の物理学的基礎 / I.プリゴジヌ	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	散乱の量子論 / 砂川重信	散乱の量子論を基礎から説き起こしている。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	世界史 / ウィリアム・H・マクニール	人類の歴史を文化史的に扱う
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	相対論の意味 / アインシュタイン	矢野健太郎訳
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	旅人 / 湯川秀樹	研究者とはを考えさせる。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	背信の科学者たち / ウィリアム・ブロード	研究者の倫理を考えさせる。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	光と物質のふしぎな理論 : 私の量子電磁力学 / ファインマン	簡単にしかし、高度なレベル
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	物理とグリーン関数 / 今村勤	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	分子軌道法 / 藤永茂	絶版だがよい本
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	理科系の作文技術 / 木下是雄	名著
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	流体力学 / エリ・ランダウ	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	量子力学 / 朝永振一郎	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	量子力学 / 小出昭一郎	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	量子力学 / エリ・ランダウ	-
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	量子力学と経路積分 / ファインマン	なんといってもおもしろい。
朝倉清高 (触媒化学研究センター)	ロウソクの科学 / ファラデー	ろうそく1本で物理、化学を論じるダイナミクスさがおもしろい。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	Plant Systematics / Walter S. Judd	英語だが現在の植物分類学を基本から分かりやすく解説している。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	こどものための東北道の植物 / 田中瑞穂	私が小学校低学年の時に親からもらった本。当時の図鑑に載っていない北海道の植物が、分かりやすい解説とスケッチで説明されていた。この本がボロボロになるまで読むほど植物に興味を持ち、現在の私がある。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	植物の種分化と分類 / 舘岡亜緒	大学の研究室の先輩が読むように勧めてくれた本。植物分類学の基本が分かりやすく解説されている。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	にんげんラブラブ交差点 / さくらいよしえ	研究の合間にネット連載を読んでました。人間ってすばらしい。煮詰まったときや行き詰まったときにおすすめ。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	花の性 / 矢原徹一	植物の分類・生態の研究が、著者の苦悩とともに描かれている。これぞ研究。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	分子進化実験法 / 五条堀孝	分子系統学を目指すなら読んでおきたい本。日進月歩の分野であるが、入門としては非常に分かりやすい。
東隆行 (北方生物圏フィールド科学センター)	森の分子生態学：遺伝子が語る森林のすがた / 種生物学会	分子系統学を目指すなら読んでおきたい本。日進月歩の分野であるが、入門としては非常に分かりやすい。
安達真由美 (文学研究科)	The boy who would be a helicopter / ヴィヴィアン・ペイリー	-
安達真由美 (文学研究科)	Emotion and meaning in music / L.B.マイヤー	-
安達真由美 (文学研究科)	Mind in society: The development of higher psychological processes / ヴィゴーツキー	-
安達真由美 (文学研究科)	The psychology of the child / J.ピアジェ	-
安達真由美 (文学研究科)	Toward a theory of instruction / ジェローム・ブルーナー	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
安達真由美 (文学研究科)	Ways of worldmaking / ネルソン・グッドマン	-
新井朝雄 (理学研究院)	意識と本質 / 井筒俊彦	-
新井朝雄 (理学研究院)	エックハルト説教集 / マイスター・エックハルト	-
新井朝雄 (理学研究院)	奥の細道 / 松尾芭蕉	-
新井朝雄 (理学研究院)	学問論 / シェリング	-
新井朝雄 (理学研究院)	旧約聖書 / -	-
新井朝雄 (理学研究院)	饗宴 / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	国家 / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	正法眼蔵 / 道元	-
新井朝雄 (理学研究院)	神秘哲学 / 井筒俊彦	-
新井朝雄 (理学研究院)	新約聖書 / -	-
新井朝雄 (理学研究院)	ソクラテスの弁明 ; クリトン ; パイドン / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	沈黙の世界 / ピカート	-
新井朝雄 (理学研究院)	徒然草 / 吉田兼好	-
新井朝雄 (理学研究院)	テアイテス / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	ティマイオス / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	日本的靈性 / 鈴木大拙	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
新井朝雄 (理学研究院)	パイドロス / プラトン	-
新井朝雄 (理学研究院)	バガヴァッド・ギーター / -	-
新井朝雄 (理学研究院)	バビロンの流れのほとりにて / 森有正	森有正全集1巻, 2巻
新井朝雄 (理学研究院)	風姿花伝 / 世阿弥	-
新井朝雄 (理学研究院)	部分と全体 / ハイゼンベルク	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	幸福論 / アラン	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	幸福論 / バートランド・ラッセル	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	ご冗談でしょうファインマンさん / ファインマン	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	自省録 / マルクス・アウレリウス	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	知的生活の方法 / 渡部昇一	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	徒然草 / 吉田兼好	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	フェルマーの最終定理 / サイモン・シン	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	夜と霧 / ヴィクトール・フランクル	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	量子力学と私 / 朝永振一郎	-
五十嵐一 (情報科学研究科)	若き数学者のアメリカ / 藤原正彦	-
石川剛郎 (理学研究院)	イワン・デニーソヴィチの一日 / ソルジェニーツィン	-
石川剛郎 (理学研究院)	解析概論 / 高木貞治	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
石川剛郎 (理学研究院)	科学と方法 / ポアンカレ	-
石川剛郎 (理学研究院)	銀河鉄道の夜 / 宮沢賢治	-
石川剛郎 (理学研究院)	こころ / 夏目漱石	-
石川剛郎 (理学研究院)	国家 / プラトン	-
石川剛郎 (理学研究院)	地獄の思想 / 梅原猛	-
石川剛郎 (理学研究院)	職業としての学問 / マックス・ウェーバー	-
石川剛郎 (理学研究院)	ドグラ・マグラ / 夢野久作	-
石川剛郎 (理学研究院)	怠け数学者の記 / 小平邦彦	-
石川剛郎 (理学研究院)	日本のこころ / 岡潔	-
石川剛郎 (理学研究院)	パンセ / パスカル	-
石川剛郎 (理学研究院)	羊をめぐる冒険 / 村上春樹	-
石川剛郎 (理学研究院)	文明の生態史観 / 梅棹忠夫	-
石川剛郎 (理学研究院)	星の王子さま / サン・テグジュペリ	-
石川剛郎 (理学研究院)	貧しき人々 / ドストエフスキー	-
石川剛郎 (理学研究院)	本居宣長 / 小林秀雄	-
石川剛郎 (理学研究院)	レオナルド・ダ・ヴィンチの手記 / レオナルド・ダ・ヴィンチ	-
石川剛郎 (理学研究院)	論語 / 孔子	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
石川剛郎 (理学研究院)	私の個人主義 / 夏目漱石	-
石塚敏 (農学研究院)	中谷宇吉郎随筆集 / 中谷宇吉郎	-
井上猛 (医学研究科)	あかね空 / 山本 一カ	-
井上猛 (医学研究科)	エモーショナル・ブレイン: 情動の脳科学 / ジョセフ・ルドウー	-
井上猛 (医学研究科)	科学革命の構造 / トーマス・クーン	-
井上猛 (医学研究科)	悲しき熱帯 / クロード・レヴィ=ストロース	-
井上猛 (医学研究科)	構造と力 / 浅田彰	-
井上猛 (医学研究科)	個人的な体験 / 大江健三郎	-
井上猛 (医学研究科)	坂の上の雲 / 司馬遼太郎	-
井上猛 (医学研究科)	純粹理性批判 / カント	-
井上猛 (医学研究科)	精神医学の基本問題 / 内村祐之	-
井上猛 (医学研究科)	精神病理学総論 / ヤスパーズ	-
井上猛 (医学研究科)	躁うつ病とてんかん / エーミール・クレペリン	-
井上猛 (医学研究科)	ソクラテスの弁明 / プラトン	-
井上猛 (医学研究科)	大衆の反逆 / ホセ・オルテガ・イ・ガセット	-
井上猛 (医学研究科)	宙ぶらりんの男 / ソール・ベロー	-
井上猛 (医学研究科)	調書 / ル・クレジオ	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
井上猛 (医学研究科)	ニコマコス倫理学 / アリストテレス	-
井上猛 (医学研究科)	人間失格 / 太宰治	-
井上猛 (医学研究科)	プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神 / マックス・ウェーバー	-
井上猛 (医学研究科)	方法序説 / デカルト	-
井上猛 (医学研究科)	壬生義士伝 / 浅田次郎	-
煎本孝 (文学研究科)	カナダ・インディアンの世界から / 煎本 孝	福音館文庫
岩間和人 (農学研究院)	TPP亡国論 / 中野剛志	-
岩間和人 (農学研究院)	石狩川 / 本庄陸男	-
岩間和人 (農学研究院)	カラマーゾフの兄弟 / ドストエフスキー	-
岩間和人 (農学研究院)	源氏物語 / 谷崎潤一郎	紫式部著、谷崎潤一郎訳
岩間和人 (農学研究院)	ゴヤ / 堀田善衛	-
岩間和人 (農学研究院)	失敗の本質：日本軍の組織論的研究 / 戸部良一	-
岩間和人 (農学研究院)	終戦のローレライ / 福井晴敏	-
岩間和人 (農学研究院)	長英逃亡 / 吉村昭	-
岩間和人 (農学研究院)	テロリストのパラソル / 藤原伊織	-
岩間和人 (農学研究院)	橋のない川 / 住井すゑ	-
岩間和人 (農学研究院)	ブータンに魅せられて / 今枝由郎	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
岩間和人 (農学研究院)	武揚伝 / 佐々木譲	-
上田宏 (北方生物圏フィールド科学センター)	海と生命 : 「海の生命観」を求めて / 塚本勝巳	-
上田宏 (北方生物圏フィールド科学センター)	サケ学入門 / 阿部周一	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	赤と黒 / スタンダール	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	悪魔の霊液 / ホフマン	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	悪霊 / ドストエフスキー	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	ヴィルヘルム・マイスターの修業時代 / ゲーテ	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	黄金の壺 / ホフマン	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	カラマーゾフの兄弟 / ドストエフスキー	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	クリスマス・カロール / ディケンズ	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	行人 / 夏目漱石	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	虐げられし人々 / ドストエフスキー	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	自殺論 / デュルケム	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	死に至る病 / キルケゴール	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	罪と罰 / ドストエフスキー	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	哲学的断片 / キルケゴール	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	ハムレット / シェークスピア	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
宇都宮輝夫 (文学研究科)	パルムの僧院 / スタンダール	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	パンセ / パスカル	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	ファウスト / ゲーテ	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	マクベス / シェークスピア	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	門 / 夏目漱石	-
宇都宮輝夫 (文学研究科)	ローマ書講解 / カール・バルト	-
大島伸行 (工学研究院)	When the Wind Blows / レイモンド・ブリッグス	-
大島伸行 (工学研究院)	100万回生きたねこ / 佐野洋子	-
大島伸行 (工学研究院)	NHKスペシャル電子立国日本の自叙伝 / -	-
大島伸行 (工学研究院)	風の谷のナウシカ / 宮崎駿	-
大島伸行 (工学研究院)	今日の芸術 / 岡本太郎	-
大島伸行 (工学研究院)	象は鼻が長い / 三上章	-
大島伸行 (工学研究院)	地球(テラ)へ・・・ / 竹宮恵子	-
大島伸行 (工学研究院)	物理学とは何だろうか / 朝永振一郎	-
大野由夏 (経済学研究科)	The art of strategy : a game theorist's guide to success in business and life / Avinash K. Dixit	-
大野由夏 (経済学研究科)	Capitalism and Freedom / Milton Friedman	-
大野由夏 (経済学研究科)	Free to choose : a personal statement / Milton Friedman	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
大野由夏 (経済学研究科)	Lives of the laureates : twenty-three Nobel economists / William Breit	-
大野由夏 (経済学研究科)	A random walk down Wall Street : the time-tested strategy for successful investing / Burton G. Malkiel	-
大野由夏 (経済学研究科)	Reinventing the bazaar : a natural history of markets / John McMillan	-
大野由夏 (経済学研究科)	The worldly philosophers : the lives, times, and ideas of the great economic thinkers / Robert L. Heilbroner	-
加藤博之 (工学研究院)	解析概論 / 高木貞治	-
加藤博之 (工学研究院)	自然科学者のための数学概論 / 寺沢寛一	-
加藤博之 (工学研究院)	大学演習 熱学・統計力学 / 久保亮五	-
金沢英之 (文学研究科)	Out of This World / ヨアン P. クリアーノ	-
金沢英之 (文学研究科)	エジプト神イシスとオシリスの伝説について / プルタルコス	-
金沢英之 (文学研究科)	金枝篇 / J・G・フレイザー	-
金沢英之 (文学研究科)	古代神学 / D.P. ウォーカー	-
金沢英之 (文学研究科)	コペルニクス革命 / トーマス・クーン	-
金沢英之 (文学研究科)	神話論理 / クロード・レヴィ=ストロース	-
金沢英之 (文学研究科)	精神と自然 / グレゴリー・ベイトソン	-
金沢英之 (文学研究科)	通過儀礼 / アルノルト・ファン・ヘネップ	-
金沢英之 (文学研究科)	月と不死 / ニコライ・ネフスキー	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
金沢英之 (文学研究科)	豊饒と再生 / ミルチャ・エリアーデ	-
金沢英之 (文学研究科)	昔話の形態学 / ウラジーミル・プロップ	-
金沢英之 (文学研究科)	ユーカラ: アイヌ叙事詩 / 金田一京助	-
金子純一 (工学研究院)	経営者の条件 / ドラッカー	-
岸道郎 (水産科学院)	流れの科学(改訂版) / 木村竜治	30年前の本ですが、文系の方にもお勧めです。私の尊敬する気象学者の本です。ちょっと式が出てくるけれど海や空気の流れを見るのが楽しくなります。
岸道郎 (水産科学院)	俳人菅裸馬 / 長瀬達郎	俳人でもあり、財界人(菅礼之助)でもあった著者の祖父を丹念に調べ上げ、俳句の背景について記述してある。
木村淳夫 (農学研究院)	昆虫の謎を追う: あるナチュラリストの軌跡 / 茅野春雄	-
木村淳夫 (農学研究院)	生物学の革命 / 柴谷篤弘	-
小泉均 (工学研究院)	生きがいについて / 神谷美恵子	何かあって、落ち込んだときに、手に取ってみると良いと思います。
小泉均 (工学研究院)	「地球温暖化」神話: 終わりの始まり / 渡辺正	マスコミや教育で常識として広まっていることでも、きちんと考えるとおかしいことがたくさんあることを教えてくれる。
小泉均 (工学研究院)	手紙の書き方 / 安田武	手紙の書き方には、独特の約束事がある。その約束事を少し身につければ、手紙を書くことが楽になる。
小泉均 (工学研究院)	日本人の英語 / マーク・ピーターセン	英語の論文を書き始めた大学院生や若い教員にぜひ読んでほしい。
小泉均 (工学研究院)	熱学思想の史的展開: 熱とエントロピー / 山本義隆	一つの科学的概念が、確立するのに、いかに紆余曲折を経るかわかる。きちんと文献を調べ、理解し、このような本にまとめた著者に頭が下がる。
小泉均 (工学研究院)	量子力学入門 / 野村昭一郎	必要なことがコンパクトにまとめられている。また、この科目を学ぶ学生が疑問に持つであろう多くの疑問について答えている。

## 不朽の名著リスト

推薦者	書名	推薦者コメント
酒井恭輔 (電子科学研究所)	20歳のときに知っておきたかったこと / ティナ・シーリグ	最近の本なのですが、「大学で教える内容として、こんなことがあったのか！」と、驚きと喜びを感じさせる本でした。閉塞感が漂う時代と言いますが、本書で述べられている内容を実践できるようになれば、状況は変わるものと確信します。
櫻木範明 (医学研究科)	Natural Obsessions / Natalie Angier	-
櫻木範明 (医学研究科)	哲学の起源 / 柄谷行人	-
櫻木範明 (医学研究科)	東洋的な見方 / 鈴木大拙	-
笹岡正俊 (文学研究科)	生きなおす、ことば / 大沢敏郎	何らかの理由で教育の機会を奪われ、読み書きができない人々を対象に識字実践活動を続けてきた著者が、識字学級に通う人びとの人生や彼らとの交流、そして、「識字」とは何か、について語った書。「ことばの持つ力」を強く実感できる本です。
笹岡正俊 (文学研究科)	エビと日本人 / 村井吉敬	「モノ学」のアプローチ—あるひとつの身近なモノに着目し、その生産の現場から消費の現場を詳しく調べることで、南と北(日本)の不平等な関係や、生産現場における環境・社会問題と私たちの消費行動の関係を明らかにする手法(鶴見良行氏たちが提唱・実践)—により、エビに着目して、日本とアジアの見えない関係を描き出した本。この本が出版されてから19年後、その後のエビをめぐる新しい状況が、『エビと日本人Ⅱ』にまとめられました。併せて読むことをおすすめします。
笹岡正俊 (文学研究科)	環境的公正を求めて / 戸田清	環境問題には、環境破壊の発生、影響、対策の段階を通じて、強い者が問題をつくり、得をし、リーダーシップをとり、弱い者が損をし、責任を押しつけられ、また、そうした状況を正当化する見方・考え方が流布される、という構造があることを、豊富なデータで説明しています。環境問題と社会的不正との関係について理解するための良書です。
笹岡正俊 (文学研究科)	幻獣ムベンベを追い / 高野秀行	コンゴ奥地に位置する湖に潜むといわれる謎の怪獣を「真剣」に探す若者たちの探検記。未知の対象に強い情熱を持って切り込んでゆく著者たちの姿勢には学ぶところが多いと思います。
笹岡正俊 (文学研究科)	コモンズの人類学:文化・歴史・生態 / 秋道智彌	アジア太平洋地域をフィールドとして、自然資源の利用や利用を律するしくみについて長年調査してきた生態人類学者の研究成果の集大成。「自然は誰のものか」—こうした根源的な問いを出発点に、自然資源管理をめぐる問題について、社会や文化の側から考えてみたい人におすすめです。
笹岡正俊 (文学研究科)	今日の芸術 / 岡本太郎	創造的に生きたいと望むすべての人に強い感銘を与える、まさに「不朽の名著」。創造的であるとは何かについて深く考えさせられる本です。

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
笹岡正俊 (文学研究科)	新世界秩序を求めて / 高谷好一	地球規模の問題群(環境問題や貧困問題など)が噴出するなか、「近代世界システム」が世界の様々な地域を単一のシステムに組み込んでいく、というのとは別の世界秩序が必要である、との問題意識から、著者は新秩序を考える際の基礎となる地域単位として、「世界単位」という概念を提唱しています。本書は中国と東南アジアをいくつかの「世界単位」に分け、それぞれの特徴について考察したものです。地域の固有性を描くことを重要課題とする「地域研究」の意義について考えるきっかけを与えてくれた本です。
笹岡正俊 (文学研究科)	スモールイズビューティフル: 人間中心の経済学 / E.F. シューマッハー	現代の物質至上主義と巨大科学技術信仰を乗り越え、新しい生産・消費・生活のシステムを展望する書。文明・産業・技術・資源管理・環境・企業・経営・南北問題などさまざまな分野の議論に多大な影響を与え、今日まで読み継がれています。初版出版は1973年ですが、中身はまったく色あせないばかりか、ますます輝きを増しています。
笹岡正俊 (文学研究科)	青春を山に賭けて / 植村直己	世界初の五大陸最高峰登頂を達成した著者は、自身の夢に頑なな人物ですが、謙虚で、世話になった人への感謝を決して忘れない、とても人間臭い人物。本書はこの愛すべき冒険家の型破りの青春の記録です。
笹岡正俊 (文学研究科)	知的複眼思考法 / 苅谷剛彦	情報を正確に読み取る力、物事の筋道を追う力、受け取った情報をもとに自分の論理を組み立てられる力を基礎として、ありきたりの常識や紋切り型の考え方にとらわれず、自分の頭で考えていくためのヒントが詰まっています。
笹岡正俊 (文学研究科)	調査されるという迷惑: フィールドに出る前に読んでおく本 / 宮本常一	調査される人びとへの迷惑が正当化されるような調査・研究など存在しない—この当たり前のことを忘れないための本。フィールド調査を行って卒論を書くこととするすべての学生に、調査を行う前に、読んでもらいたい本です。
笹岡正俊 (文学研究科)	ナマコの眼 / 鶴見良行	ナマコの眼(マナコ)を通して、人間の歴史と暮らしを描いた鶴見良行氏の代表作。ナマコをめぐる人々の交流史、食文化、東南アジア社会論、植民地 経済史など、ナマコを中心に話は大きな広がりを持って展開します。ナマコは「歴史の表舞台に現れることのない、目立たず、重要視されないもの」の暗喩であり、本書では中央からではなく辺境・周縁から世界を捉えなおす著者の姿勢が貫かれています。鶴見良行氏の学問の方法や世界観を詳しく知りたいと思った人は『東南アジアを知る』(岩波新書)も読んでみてください。
笹岡正俊 (文学研究科)	バナナと日本人 / 鶴見良行	モノ学的手法により、フィリピンのバナナ農園と日本の食卓のつながりを明らかにした本。上で紹介した『エビと日本人』同様、食のグローバル化によりますます世界が緊密化するなかで自分たちの消費するモノが生産現場でどのような問題を引き起こしているかに思いをはせることの大切さを教えてくれる本です。
笹岡正俊 (文学研究科)	フィールドワーク 増訂版 / 佐藤郁哉	フィールドワークを目指す人が最初に読むと良い、定評ある入門書です。ある種の社会現象や問題や関しては、フィールドワークが最適の調査法であることをわかりやすく説明しています。
笹岡正俊 (文学研究科)	冒険と日本人 / 本多勝一	「冒険」(あるいは「冒険」的なるもの)に対して日本社会がどのように反応してきたか、という観点から書かれた、優れた日本人論(あるいは日本社会論)です。

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
笹岡正俊 (文学研究科)	ぼくが世の中に学んだこと / 鎌田 慧	社会派ルポライターとして著名な著者が、高校卒業後、零細工場で働いてから大学に入り、業界紙記者を経てフリーのルポライターとして様々な現場で取材を行うようになるまでを振り返り、仕事の経験や出会った人たちから何を学んできたかを綴った書です。本書の中で、その取材の様子が触れられている『自動車絶望工場―ある季節工の日記』(講談社)もおすすめです。
笹岡正俊 (文学研究科)	水俣病 / 原田正純	日本の「公害の原点」、水俣病。「奇病」発生から原因物質の特定、そして救済にいたる過程で、チッソ経営陣、政府、医師・研究者(御用学者も含む)、住民たちはどのような行動を取ったのか。原発震災後の日本社会を考える上でも重要な示唆を与えてくれる本だと思います。内容が一部重複しますが、原田正純著『水俣病は終わっていない』(岩波新書)もあわせて読むと良いです。
笹岡正俊 (文学研究科)	無人島に生きる16人 / 須川邦彦	助け合うことはすばらしい、ということを感じさせてくれる、実話に基づく漂流記です。とにかく面白いです。
笹岡正俊 (文学研究科)	山びこ学校 / 無着成恭	厳しい自然のなかで暮らす東北の僻地村で生活綴り方教育を行った中学校教師が、教え子たちの詩・作文(生活記録)をまとめたもの(初版1951年刊行)。ひたむきに生きる当時の生徒たちによって紡ぎだされた言葉が強く胸を打つ作品です。「言葉の持つ力」を強く実感できる本です。
笹岡正俊 (文学研究科)	忘れられた日本人 / 宮本常一	「歩く巨人」と評される民俗学者、宮本常一氏が、文字を持つ人びとの作る歴史から忘れ去られた普通の人びとに焦点をあて、彼らが何を考え、どのように生きてきたのかを生き生きと描いた作品。なかでも本書所収の「土佐源氏」は聞き書きの名作中の名作。これを読むと、乞食同然の暮らしをしている盲目の老人の話にじっと耳を傾ける著者の姿が目には浮かんできます。
神保秀一 (理学研究院)	科学者とあたま(寺田寅彦全集第5巻収録) / 寺田寅彦	
神保秀一 (理学研究院)	国盗り物語 / 司馬遼太郎	-
神保秀一 (理学研究院)	シャーロック・ホームズの冒険 / コナン・ドイル	-
神保秀一 (理学研究院)	トム・ソーヤーの冒険 / マーク・トウェイン	-
神保秀一 (理学研究院)	坊っちゃん / 夏目漱石	-
神保秀一 (理学研究院)	名人伝 / 中島敦	-
神保秀一 (理学研究院)	モンテ・クリスト伯 / アレクサンドル・デュマ	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
鈴木研悟 (工学研究院)	1984 / ジョージ・オーウェル	-
鈴木研悟 (工学研究院)	アンダーグラウンド / 村上春樹	-
鈴木研悟 (工学研究院)	神々の沈黙 / ジュリアン・ジェインズ	-
鈴木研悟 (工学研究院)	菊と刀 = The Chrysanthemum and the Sword / ルース・ベネディクト	-
鈴木研悟 (工学研究院)	グレート・ギャツビー / スコット・フィッツジェラルド	-
鈴木研悟 (工学研究院)	これからの「正義」の話をしよう / マイケル・サンデル	-
鈴木研悟 (工学研究院)	サイレント・マイノリティ / 塩野七生	-
鈴木研悟 (工学研究院)	自省録 / マルクス・アウレリウス	-
鈴木研悟 (工学研究院)	時代閉塞の現状 / 石川啄木	-
鈴木研悟 (工学研究院)	自由の牢獄 / ミハエル・エンデ	-
鈴木研悟 (工学研究院)	銃・病原菌・鉄 / ジャレド・ダイヤモンド	-
鈴木研悟 (工学研究院)	論文捏造 / 村松秀	-
園信太郎 (経済学研究科)	The foundations of statistics. 2nd revised edition / サベージ	-
園信太郎 (経済学研究科)	数について / デーデキント	-
園信太郎 (経済学研究科)	論語 / 孔子	-
高井哲彦 (経済学研究科)	国富論 / アダム・スミス	古典派経済学の金字塔だが、実は予備知識のない学生にも読みやすい。豊富な実例は、経済学者の幅広い視野と教養が分かるし、蘊蓄としても面白く読ませる。章ごとに要約がまとめてあり、初学者の読書を手取り足取り導いてくれる。読後は、巨大な建築物のような構成力に驚かされる。

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
高井哲彦 (経済学研究科)	地中海 / フェルナン・ブローデル	微に入り細を穿つ叙述が積み重なり、巨大な構想力を構成していく、分厚い迫力に圧倒される。ミクロな「虫の視点」とマクロな「鳥の視点」の双方が実感できる、歴史学の最高傑作。読了には大変な忍耐力が必要だが、読書に予備知識は不要で、歴史学の醍醐味が分かる。
高井哲彦 (経済学研究科)	日本の思想 / 丸山真男	-
高井哲彦 (経済学研究科)	二十歳の原点 / 高野悦子	-
高井哲彦 (経済学研究科)	歴史とは何か / E.H.カー	-
高井哲彦 (経済学研究科)	歴史のための闘い / リュシアン・フェーヴル	-
田中啓司 (工学研究科)	夜空の星はなぜ見える / 田中一	-
谷本晃久 (文学研究科)	楡家の人びと / 北杜夫	日本語の文体の美しさや可能性に触れることにもなるでしょう。
田部豊 (工学研究院)	惜しみなく愛は奪ふ / 有島武郎	-
田部豊 (工学研究院)	カラマーゾフの兄弟 / ドストエフスキー	-
田部豊 (工学研究院)	真理先生 / 武者小路実篤	-
田部豊 (工学研究院)	知と愛 / ヘッセ	-
田部豊 (工学研究院)	武士道 / 新渡戸稲造	-
田部豊 (工学研究院)	ベスト / カミュ	-
田部豊 (工学研究院)	優しさとしての教育 / 灰谷健次郎	-
田部豊 (工学研究院)	ローマ人の物語 / 塩野七生	-
千葉恵 (文学研究科)	旧約聖書 / -	-
千葉恵 (文学研究科)	形而上学 / アリストテレス	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
千葉恵 (文学研究科)	告白 / アウグスティヌス	-
千葉恵 (文学研究科)	国家 / プラトン	-
千葉恵 (文学研究科)	自然学 / アリストテレス	-
千葉恵 (文学研究科)	種の起源 / ダーウィン	-
千葉恵 (文学研究科)	純粹理性批判 / カント	-
千葉恵 (文学研究科)	新約聖書 / -	-
千葉恵 (文学研究科)	ソクラテスの弁明 / プラトン	-
千葉恵 (文学研究科)	魂論 / アリストテレス	アリストテレス全集(岩波書店)6巻収録
千葉恵 (文学研究科)	歎異抄 / 親鸞	-
千葉恵 (文学研究科)	ニコマコス倫理学 / アリストテレス	-
千葉恵 (文学研究科)	プリンキピア : 自然哲学の数学的諸原理 / ニュートン	-
千葉恵 (文学研究科)	分析論前後書 / アリストテレス	-
千葉恵 (文学研究科)	ローマ書注解 / ルター	-
千葉恵 (文学研究科)	ロマ書の研究 / 内村鑑三	-
寺沢浩一 (医学研究科)	赤い人 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	暁の旅人 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	海も暮れきる / 吉村昭	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
寺沢浩一 (医学研究科)	お医者さん・患者さん / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	神々の沈黙 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	消えた鼓動—心臓移植を追って / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	巖嵐 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	三陸海岸大津波 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	白い航跡 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	総員起シ / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	冷い夏、熱い夏 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	日本医家伝 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	破獄 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	花渡る海 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	光る壁画 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	ふぉん・しいほととの娘 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	冬の鷹 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	北天の星(新装版) / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	雪の花 / 吉村昭	-
寺沢浩一 (医学研究科)	夜明けの雷鳴 : 医師 高松凌雲 / 吉村昭	-

## 不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
寺尾晶 (獣医学研究科)	新薬はこうして生まれる / 森田桂	-
寺尾晶 (獣医学研究科)	セレンディピティー / ロバーツ	-
寺尾晶 (獣医学研究科)	二重らせん / ジェームス・D・ワトソン	-
戸田聡 (文学研究科)	The fall of Constantinople / Steven Runciman	邦訳もあるが、ランシマンの平明な英語原文で読みたい。
戸田聡 (文学研究科)	The idea of progress / J.B. Bury	種々の批判にもかかわらず、人類は進歩史観を依然脱却していない。その源泉を知るには本書。
戸田聡 (文学研究科)	イエス：その歴史の実像に迫る / E.P.サンダース	イエス伝はいろいろあるが、とりあえず2冊のみ薦める。
戸田聡 (文学研究科)	イエスの生涯：メシアと受難の秘密 / シュヴァイツェル	イエス伝はいろいろあるが、とりあえず2冊のみ薦める。
戸田聡 (文学研究科)	学問のすゝめ / 福澤諭吉	日本の文明開化はここから始まった。
戸田聡 (文学研究科)	ギルガメシュ叙事詩 / 月本昭男 訳	古代オリエント文学の傑作。
戸田聡 (文学研究科)	孔子：聖としての世俗者 / H. フィンガレット	古典を新鮮に読むことに成功している著作。
戸田聡 (文学研究科)	後世への最大遺物 / 内村鑑三	内村鑑三を知らない北大生は看板に偽りあり？
戸田聡 (文学研究科)	ソフィスト / 田中美知太郎	その有無が洋の東西の文化を分けているのかも。
戸田聡 (文学研究科)	ニコマコス倫理学 / アリストテレス	現代人から遥かに隔たった古代人による一つの幸福論。
戸田聡 (文学研究科)	パルメニデス / プラトン	プラトンの対話篇は大学在学中に触れておきたいもの。
戸田聡 (文学研究科)	プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神 / マックス・ウェーバー	他の学者へのインパクトの比類ない強さから見て、まさに古典と言える。
戸田聡 (文学研究科)	名人に香車を引いた男 / 升田幸三	田村竜騎兵氏が聞き書きで見事にまとめた、稀代の棋士の一代記。
戸田聡 (文学研究科)	靈魂の不滅か死者の復活か / オスカー・クルマン	キリスト教がいかなる点で古代人に(そして現代人にも)異様であるかを理解させる好著。

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
戸田聡 (文学研究科)	ローマ人盛衰原因論 / モンテスキュー	日本の将来を考える上でも、ローマ帝国没落論(例えば本書)は一読すべき。
戸村肇 (経済学研究科)	終わりよければすべてよし:ある人生の記録 / 森嶋通夫	世界的な経済学者であった故森嶋通夫先生の自伝の三分冊
戸村肇 (経済学研究科)	血にコクリコの花咲けば:ある人生の記録 / 森嶋通夫	世界的な経済学者であった故森嶋通夫先生の自伝の三分冊
戸村肇 (経済学研究科)	智にはたらけば角が立つ:ある人生の記録 / 森嶋通夫	世界的な経済学者であった故森嶋通夫先生の自伝の三分冊
永田晴紀 (工学研究院)	あの戦争と日本人 / 半藤一利	-
永田晴紀 (工学研究院)	アメリカの鏡・日本 / ヘレン・ミアーズ	-
永田晴紀 (工学研究院)	恐るべき旅路:火星探査機「のぞみ」のたどった12年 / 松浦晋也	-
永田晴紀 (工学研究院)	危機の宰相 / 沢木耕太郎	-
永田晴紀 (工学研究院)	熊撃ち / 久保俊治	-
永田晴紀 (工学研究院)	昭和16年夏の敗戦 / 猪瀬直樹	-
永田晴紀 (工学研究院)	女王陛下のユリシーズ号 / アリステア・マククリーン	-
永田晴紀 (工学研究院)	深海の使者 / 吉村昭	-
永田晴紀 (工学研究院)	ステルス戦闘機:スカンク・ワークスの秘密 / ベン・R・リッチ	-
永田晴紀 (工学研究院)	誠心誠意、嘘をつく:自民党を生んだ男・三木武吉の生涯 / 水木楊	-
永田晴紀 (工学研究院)	大本営参謀の情報戦記:情報なき国家の悲劇 / 堀栄三	-
永田晴紀 (工学研究院)	男子の本懐 / 城山三郎	-
永田晴紀 (工学研究院)	ながい坂 / 山本周五郎	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
永田晴紀 (工学研究院)	菜の花の沖 / 司馬遼太郎	-
永田晴紀 (工学研究院)	脳のなかの幽霊 / V.S.ラマチャンドラン	-
永田晴紀 (工学研究院)	ボクの音楽武者修行 / 小澤征爾	-
永田晴紀 (工学研究院)	明治・父・アメリカ / 星新一	-
永田晴紀 (工学研究院)	竜の卵 / ロバート・L.フォワード	-
永田晴紀 (工学研究院)	ロウソクの科学 / ファラデー	-
永田晴紀 (工学研究院)	論文捏造 / 村松秀	-
中野環 (工学研究院)	The Body / スティーブン・キング	-
中野環 (工学研究院)	The Catcher in the Rye / サリンジャー	-
中野環 (工学研究院)	「いき」の構造 / 九鬼周造	-
中野環 (工学研究院)	イワン・デニーソヴィチの一日 / ソルジェニーツィン	-
中野環 (工学研究院)	菊と刀 = The Chrysanthemum and the Sword / ルース・ベネディクト	-
中野環 (工学研究院)	象は鼻が長い / 三上章	-
仲真紀子 (文学研究科)	氷点 / 三浦綾子	-
仲真紀子 (文学研究科)	氷点：続 / 三浦綾子	-
仲真紀子 (文学研究科)	道ありき：青春編 / 三浦綾子	-
仲真紀子 (文学研究科)	道ありき：第二部結婚編 この土の器をも / 三浦綾子	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
仲真紀子 (文学研究科)	道ありき：第三部信仰入門編 光あるうちに / 三浦綾子	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	共産党宣言 / カール・マルクス	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	賢人ナータン / レッティング	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	告白 / アウグスティヌス	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	神曲 / ダンテ・アリギエリ	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	新編・教えるということ / 大村はま	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	歎異抄 / 親鸞	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	ニーベルンゲンの歌 / -	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	ラッセルは語る / パートランド・ラッセル	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	臨済録 / 臨済義玄	-
中村重穂 (国際本部留学生センター)	論語 / 孔子	-
新田孝彦 (文学研究科)	永遠平和のために / カント	-
新田孝彦 (文学研究科)	義務について / キケロ	-
新田孝彦 (文学研究科)	自由論 / ミル	-
新田孝彦 (文学研究科)	職業としての学問 / マックス・ウェーバー	-
新田孝彦 (文学研究科)	職業としての政治 / マックス・ウェーバー	-
新田孝彦 (文学研究科)	正義論 / ロールズ	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
新田孝彦 (文学研究科)	ソクラテスの弁明; クリトン / プラトン	-
新田孝彦 (文学研究科)	道徳形而上学の基礎づけ / カント	-
新田孝彦 (文学研究科)	ニコマコス倫理学 / アリストテレス	-
新田孝彦 (文学研究科)	倫理学 / 和辻哲郎	-
野田隆史 (地球環境科学研究院)	科学革命の構造 / トーマス・クーン	-
野田隆史 (地球環境科学研究院)	地理生態学 / ロナルド・マッカーサー	-
乃村俊史 (医学研究科)	青春漂流 / 立花隆	-
藤井義明 (工学研究院)	5万年前 / ニコラス・ウェイド	-
藤井義明 (工学研究院)	大江戸えねるぎ一事情 / 石川英輔	-
藤井義明 (工学研究院)	核の冬: 第三次世界大戦後の世界 / カール・セーガン	-
藤井義明 (工学研究院)	自爆する若者たち / グナル・ハインゾーン	-
藤井義明 (工学研究院)	銃・病原菌・鉄 / ジャレド・ダイヤモンド	-
藤井義明 (工学研究院)	人類の足跡10万年全史 / スティーブン・オッペンハイマー	-
藤井義明 (工学研究院)	スノーボール・アース / ガブリエル・ウオーカー	-
藤井義明 (工学研究院)	成長の限界 / ドネラ・メドウズ	-
藤井義明 (工学研究院)	生命40億年全史 / リチャード・フォーティ	-
藤井義明 (工学研究院)	祖先の物語 / リチャード・ドーキンス	-

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
藤井義明 (工学研究院)	誰も知らない世界と日本の間違い / 松岡正剛	-
藤井義明 (工学研究院)	地球46億年全史 / リチャード・フォーティ	-
藤井義明 (工学研究院)	なぜ地球は人が住める星になったか? / W. S. ブロッカー	-
藤井義明 (工学研究院)	肉がよくないなんて、誰が言った / ニコライ・ヴォルム	-
藤井義明 (工学研究院)	働かないアリに意義がある / 長谷川英祐	-
藤井義明 (工学研究院)	仏教、本当の教え / 植木雅俊	-
藤井義明 (工学研究院)	ブラックホールで死んでみる / ニール・ドグラス・タイソン	-
藤井義明 (工学研究院)	利己的な遺伝子 / リチャード・ドーキンス	-
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	アルマジロ私想録 / 玉村豊男	極めて内省的・個人的な随筆がところどころ胸に響く。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	偶然と必然：現代生物学の思想的な問いかけ / ジャック・モノー	科学のスピードからしたらすでに『古典』(1972年刊)の部類に入るかもしれないが、全く色あせない魅力。科学は哲学。一歩でも近づきたいと思う。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	サイゴンから来た妻と娘 / 近藤紘一	戦火のサイゴンでの出会いと心豊かな生活が描かれる。タッチは軽妙、読後には大きな愛が全編を通して描かれることを知る。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	深夜特急 / 沢木耕太郎	できれば26歳になる前に読みたい。旅の魅力と情熱。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	青春を山に賭けて / 植村直己	情熱と努力をさりげなく発揮できる人。その人間的魅力。読むたびに勇気が湧いてくる。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド / 村上春樹	現代を代表する作家の作品の中から特に勧めたい。異形の世界の中に深い余韻を残す。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	小さな小さなクローディン発見物語：若い研究者へ遺すメッセージ / 月田承一郎	細胞生物学者の発見の記録であると同時に研究者として生きる姿が描かれる。研究に行き詰まりを感じている人に読んで欲しい。

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	戸塚教授の「科学入門」: E=mc <sup>2</sup> は美しい! / 戸塚洋二	科学者としての透徹した眼で物事を見ると・・・ノーベル賞目前と言われた著者からメッセージ。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	豊饒の海 / 三島由紀夫	四部作 日本語の美しさをこの本で知った。豊かな表現、描かれる浪漫、活劇的要素などの小説的魅力が満載。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	ボクの音楽武者修行 / 小澤征爾	世界的な音楽家となった小澤征爾の若き姿。船にスクーターを持ち込み、ヨーロッパ1人旅。精一杯情熱を注いでどのようにして成功を掴んだのか。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	目撃者: 近藤紘一全軌跡1971～1986 / 近藤紘一	東南アジアを中心に活躍したジャーナリスト・近藤氏の作品集。司馬遼太郎氏の弔辞からはじまる。本作に納められた『夏の海』は最も美しい散文だと思う。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	ヨーロッパ退屈日記 / 伊丹十三	全くオリジナルな文体が今でも斬新。ひねりの効いた文章が楽しい。日本人であることの誇りを感じる。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	ローマ人の物語 / 塩野七生	壮大なローマの叙事詩がいきいきと描かれる。古代ローマ人の業から現代社会を俯瞰してみると・・・社会人になる前にこの超大な大作に触れておきたい。
星野洋一郎 (北方生物圏フィールド科学センター)	若き数学者のアメリカ / 藤原正彦	留学を前にして先輩が送ってくれた本。弱さ、矜持、仲間などが爽やかに描かれている。留学を前に勇気をくれる本。
間宮正幸 (教育学研究院)	教育農場五十年 / 留岡清男	北大教育学部創設期の教授で、教護(非行矯正)に取り組んだ留岡清男の記念碑的著作
宮盛邦友 (教育学研究院)	エミール / ジャン・ジャック・ルソー	-
宮盛邦友 (教育学研究院)	現代教育の思想と構造 / 堀尾輝久	-
武藤俊一 (工学研究院)	自警録: こころのもちかた / 新渡戸稲造	-
村上学 (医学研究科)	世界へ翔ぶ国連機関をめざすあなたへ / 玉城英彦	Think Globally, Act Locally and Globally を実践し、世界に羽ばたこうとする学生を勇気づける、視野を広げてくれる名著である。
村上学 (医学研究科)	日常生活の法医学 / 寺沢浩一	法医学の世界から、現代社会の生と死の有様が見えてくる名著である。
森下満 (工学研究院)	「いき」の構造 / 九鬼周造	-
森下満 (工学研究院)	かくれた次元 / エドワード・ホール	日高敏隆・佐藤信行 訳

不朽の名著リスト

※推薦者五十音順(敬称略)

推薦者	書名	推薦者コメント
森下満 (工学研究院)	国家のデザイン(日本の建築明治大正昭和3)/藤森照信	-
森下満 (工学研究院)	シンセミア/阿部和重	-
森下満 (工学研究院)	「新編」住居論/山本理顕	-
森下満 (工学研究院)	水滸伝/北方謙三	-
森下満 (工学研究院)	大学は何をすところか/日高敏隆	-
森下満 (工学研究院)	都市のイメージ/ケヴィン・リンチ	丹下健三・富田玲子 訳
森下満 (工学研究院)	都市保全計画/西村幸夫	-
森下満 (工学研究院)	敗戦後論/加藤典洋	-
森下満 (工学研究院)	明治維新と近代化:現代日本を産みだしたもの(小学館創造選書62)/桑原武夫	-
森下満 (工学研究院)	免疫の意味論/多田富雄	-
森下満 (工学研究院)	吉阪隆正集/吉阪隆正	-
森下満 (工学研究院)	私のすまい史:関西・北海道・パリ/足達富士夫	-
守屋淳 (教育学研究院)	ことばが劈かれるとき/竹内敏晴	「ことば」や「からだ」について、私たちが当たり前と思い込んでいることが覆される
守屋淳 (教育学研究院)	精神療法面接のコツ/神田橋條治	精神科医の深く実践的な考察が、教育をはじめ、対人的な仕事のための参考になる
守屋淳 (教育学研究院)	人間ひとりひとり/ヴァン・デン・ベルク	現象学的に深く豊かに人間を理解するための分かりやすい入門書

推薦者	書名	推薦者コメント
吉永恵一郎 (医学研究科)	学ぶとは何だろうか(鶴見俊輔座談第3巻) / 鶴見俊輔	座談は60年代で有るが、わかりやすく、現在でも語り合っている内容は新しい視点に満ちている。学ぶこと研究への示唆に満ちた名著で有るが、会談なのでわかりやすい。
綿貫豊 (水産科学院)	科学革命の構造 / トーマス・クーン	-
綿貫豊 (水産科学院)	偶然と必然 : 現代生物学の思想的な問いかけ / ジャック・モノー	-
綿貫豊 (水産科学院)	生物から見た世界 / ヤーコプ・フォン・ユクスキュル	-
綿貫豊 (水産科学院)	世界最悪の旅 / チェリー・ガラード	-
綿貫豊 (水産科学院)	部分と全体 / ハイゼンベルク	-